

# 学校教育だより

習志野市教育委員会発行

1年間のまとめ



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyoiku/gakkyodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-1

電話 047-451-1151

令和2年3月19日発行 NO.114



## 特連お別れ スポーツ交歓会

2月14日(金)東部体育館にて、市内の小・中学校の知的特別支援学級の児童生徒とあじさい療育支援センターの園児が集まり、お別れスポーツ交歓会が行われました。

在校生から卒業生へ「旅立ちの日に」の歌やはなむけの言葉が贈られ、別れを惜しむ様子が見られました。また、踊りやゲームを通して、さらに絆を深めることもできました。

小学校6年生は、保護者へこれまで育ててもらったことへの感謝の気持ちを込めて作ったメダルを渡す企画もあり、成長を自覚する好機になったことが窺えました。

閉会式では、参加した小・中学校の卒業生32名一人ひとりが、これまでの感謝の気持ちや思い出、進学への希望や夢を力強く語りました。

### 小学生の言葉

「小学校生活、とても楽しかったです。」  
「仲良く遊んでくれて、ありがとう。」  
「中学校で頑張りたいことは、勉強です。」  
「中学校では、部活動を頑張ります。」

### 中学生の言葉

「3年間、ありがとうございました。」  
「中学校での思い出は、合唱コンクールで頑張ったことです。」  
「高校に行って頑張りたいことは、作業学習です。」  
「高校へ行ったら、たくさん友達をつくりたいです。」

### 第114号 目次

- ◆小学校プログラミング教育について ……2
- ◆教育研究研修・短期派遣研修発表会 ……3
- ◆令和元年度小・中初期層教職員研修 ……4  
新型コロナウイルス感染症の対応について
- ◆児童生徒の文化・スポーツ等の活躍 ……5
- ◆習志野高校の活躍・教育長コラム ……6

# 小学校プログラミング教育について



## 小学校プログラミング研修

令和2年2月19日(水)に実花小学校を会場に小学校の先生方が集まり、プログラミング研修が実施されました。子どもたち向けのソフトウェア『ジャストスマイル』を用いて、授業展開例をもとに、段階的に難しくなるステージをクリアする体験をしながら、指導用の資料やワークシートの活用についても研修しました。

研修を受けた受講者からは、思ったよりも難しくなくプログラミングの授業実践ができそうだという感想がありました。また、授業に積極的に取り入れていきたいと若年層教員の感想もありました。本日受講した教員を中心に、各校でプログラミング教育の実践に向けて進めてください。



「ジャストスマイル」を使用した算数「多角形のかき方」  
★線の長さや進む方向、曲がる角度などを設定し、多角形をかくプログラムを組みます。

## プログラミング学習の実践(合同訪問)



「Viscuit」を使ったインベーダーゲームの作成



令和2年2月5日(水)袖ヶ浦東小学校の3年生の総合的な学習の時間で、プログラミング学習の実践が行われました。

「Viscuit」を使って、インベーダーゲームを作成しました。操作を通して、必要な情報を整理して構成する力を伸ばすことをねらいとしており、子どもたちはインベーダーの動きを考え、ミサイルの動かし方をプログラミングするなど、イメージどおりに動かすために、試行錯誤を繰り返していました。友達同士で動かし方の工夫をする中で、教え合い学び合いの姿が多く見られました。

※「Viscuit (ビスケット)」…インターネット上で使用できるプログラミング言語。イラストやブロック型など視覚的な命令で、子どもでも簡単にプログラムが組めます。

## センター研究発表会での実践

令和2年2月14日(金)に総合教育センターでセンター研究発表会が行われました。

研究テーマ「プログラミング教育による情報活用能力育成の研究」の発表で、研究協力員の東習志野小学校 西原 拓也教諭、実朮小学校 八鍬 圭祐教諭、2人の実践が紹介されました。

西原教諭は、2年生の子どもたちがお掃除ロボット・歩行者用信号機を使い、プログラミングの基礎を学び、学んだ知識を用いながら「Hour of Code」で子どもたちが実際にプログラムを作成した実践を紹介しました。

八鍬教諭は、3年生のプログラミング教育用のテキストを自主作成し、年間を通して実施したことについて発表がありました。題材には、「Scratch」を使用し、ネコがネズミを捕まえるプログラミングを組みました。

これらの研究を通して全体計画と年間計画の例を作成し、今年2月に各小学校へ配布しました。

※ 「Hour of Code」(アワーオブコード)「Scratch」(スクラッチ)…インターネット上で使用できるプログラミング言語。イラストやブロック型など視覚的な命令で、子どもでも簡単にプログラムが組めます。



日常生活の中にもプログラミングされているものがあると気付かせる学習をしました








自主作成したテキストを使用している様子




# 教育研究研修・短期派遣研修発表会



## 教育研究研修

	研究主題	学校名 氏名
1	<p>「主体的・対話的で深い学び」を実践する外国語活動の在り方 ～話す・聞く必然性のある活動の工夫～</p> <p>これから新しく変わる、外国語活動・外国語を学ぶ、とても良い機会となりました。この研修で学んだことを、これからの学習指導に生かしていきます。</p>	 大久保小学校 川田 竜平 教諭
2	<p>「考える力を育成する算数科の授業の手立てと工夫」 ～ノート指導に重点を置いて～</p> <p>ノート指導についてさらに研究して、これからの子どもたちとともに、よりよい授業を目指して、いきたいと思います。</p>	 屋敷小学校 萩原 聡美 教諭
3	<p>「主体的で深い学びを実感できる単元の再構成」 ～学習のつながりを強く意識した単元構成を目指して～</p> <p>これまで漠然としていた自身の教育への取り組みの成果と課題を明確にできたことで、これからの自身の目標を具体的に持つことができました。</p>	 第二中学校 後平 剛 教諭
4	<p>「CAN-DO リストに基づいた発信力を高めるための指導はどうあるべきか」</p> <p>この研修を通して、経験に頼っていた授業から、根拠をもとに理論づけて考えた授業に変わったことが、教師生活の中で、大きな転換期となりました。</p>	 第六中学校 柴尾 一輝 教諭
5	<p>「バレーボールにおける思考力を高める学習指導」 ～戦術的課題解決学習に着目して～</p> <p>体育について深く考えることができ、新たな学びが多くありました。これからも目の前の生徒のために、研修を積み重ねていきます。</p>	 第七中学校 渡辺 はるか 教諭

## 短期派遣研修

	研究主題 コメント	学校名 氏名
1	<p>「算数科における「深い学び」につながる指導方法のあり方」</p> <p>先進校の研修では、学習指導方法、教材研究の在り方について多くの学びがありました。この経験を今後の教員人生に生かしていきます。</p>	 藤崎小学校 金丸 直樹 教諭
2	<p>「主体的で共感的な対話を通して読みを深める指導の在り方」 ～読み取った内容を一人称でリライトする活動を通して～</p> <p>他県の教育現場を目の当たりにして、教育の転換期入っていると感じました。「生徒主体」「対話的」な授業改善を、急がなければならないと感じました。</p>	 第二中学校 中山 剛 教諭
3	<p>「生徒指導の機能を生かした、主体的・対話的な保健体育の授業のあり方」</p> <p>生徒指導の機能を生かした、授業が、「主体的・対話的で深い学び」の実現に繋がる事が確認できました。今後の授業に生かしていきます。</p>	 第四中学校 桑原 美和 教諭

# 小・中初期層教職員研修



## 【小・中 道徳研究研修】

小学校:1月29日(水) 第六中学校会場  
中学校:2月 6日(木) 実籾小学校会場

第六中学校会場の研修では、志藤 祐介教諭が代表で中学校 2 年生の道徳の授業を実践しました。「泣いた赤鬼」を題材にして、物語の中で登場する赤鬼、青鬼が人間と仲良くなるために、悩んだり葛藤したりする心情の移り変わりから、「友情」について生徒に考えさせる授業でした。

授業後の協議会では、生徒の発言を上手に取り上げるための授業の進め方について主に話し合われました。

### 《研修生の感想》

- ・ 視点を変えることによって、いろいろな授業の進め方があると分かった。
- ・ 道徳の授業は得意ではないが、初期層研修でこのような研修をしてもらえるので、自分の授業のスタイルの幅が広がり、勉強になった。
- ・ どんな価値観を生徒から引き出すことができるか考えていく必要があると思った。



授業の様子



協議会の様子

## 【閉講式】

2月13日(木)に習志野市総合教育センターで小・中初期層教職員研修の閉講式が行われました。研修が修了する5年目の教職員が出席し、修了証書授与式が行われました。

閉講式の中では、研修生を代表して第三中学校 窪田 裕樹教諭が謝辞を務めました。窪田教諭の言葉には、未来を担う力強い意志が窺えました。

### 《研修生 代表謝辞》第三中学校 窪田 教諭

体験的な研修を多く取り入れていただき、地域を知ることによって教師としての視野も広がり、研修を受けるたびに新たな気持ちで生徒たちと接することができました。初期層教職員研修は、経験年数の近い先生方と励まし合い、刺激し合うことのできる貴重な場でもありました。

これからも、仲間と切磋琢磨しながら、目の前の子どもたちの今と未来を見据えた教育活動に誠心誠意努めていきます。(抜粋)



修了者 小学校12名、中学校9名

## 新型コロナウイルス感染症の対応について

2月27日(木)に政府から発表された新型コロナウイルス感染症流行に伴う一斉休校の要請に対し、習志野市としては以下のような対応を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大防止、子どもたちの安全・安心を守る観点から市立小学校、中学校、習志野高校において、3月2日(月)から3月24日(火)まで、児童生徒は自宅待機としています。

卒業式については、感染予防を図り規模を縮小して、習志野高校は3月10日(火)、中学校は3月12日(木)、小学校は3月18日(水)に実施しました。なお、自宅待機中については、不要不急の外出は控え、各自で学習を進めています。

また、放課後児童会の利用者以外で、自宅待機が困難である場合については、小学校全学年児童、中学校特別支援学級生徒を対象に、学校で受け入れを実施しています。

なお、児童生徒本人の様子や自宅学習の進捗状況の確認、卒業、進級や進学についての確認や指導を行うために各学校においては一部登校を実施しています。登校については、感染防止のため、全校一斉ではなく、各校の規模や実態に合わせたものとしています。



感染予防のため、マスクを着用しての卒業式  
(3月10日 習志野高校の様子)

# 児童生徒の文化・スポーツ等の活躍

## 千葉県管弦楽コンペティション

金賞(最優秀賞)	谷津小(弦楽十重奏 A)
金賞	谷津小(弦楽十重奏 B) 第一中(弦楽八重奏)

## こども音楽コンクール文部科学大臣賞選考会

文部科学大臣賞(1位)	谷津小(小学校合奏第二部門)
2位	谷津小(小学校重奏部門)
3位	第一中(中学校重奏部門)

## 東関東アンサンブルコンテスト中学校の部

金賞	第四中(木管三重奏)
金賞	第五中(フルート四重奏)

## 千葉県合唱アンサンブルコンテスト

金賞(教育長賞)	大久保東小
----------	-------

## 社会を明るくする運動作文コンテスト

最優秀賞	横山 はな(大久保小5年)
------	---------------

## 手紙作文コンクール絵手紙部門

文部科学大臣賞	小高 楓月(実小2年)
---------	-------------

## 青少年読書感想文全国コンクール

入選	杉田 知優(鷺沼小6年)
----	--------------

## 習志野市中学生人権標語コンテスト

市長賞	野間 光一郎(第三中3年)
-----	---------------

## 児童・生徒による大会開催に向けた「みんなの2020」

佳作	宇都宮 夏緒(鷺沼小5年)
----	---------------

## 五市合同技術・家庭科作品展

千葉県立現代産業科学館長賞	狩保 龍矢(第七中2年)
---------------	--------------

## 北総中学校バレーボール大会

準優勝	第七中
-----	-----



顕彰式の様子(1/22)

## 千葉県小・中・高校書き初め展覧会

千葉日報社賞	川城 杏依音(大久保小6年) 吉原 鏡郎(谷津小6年) 仙田 千夏(大久保東小2年) 三橋 恭(袖ヶ浦西小4年)
--------	---

## 習志野市小・中学校書初展

市長賞	西 かりん(鷺沼小4年)
-----	--------------

## 児童・生徒による大会開催に向けた「みんなの2020」

最優秀賞	田中 杏奈(谷津南小5年)
優秀賞	伊藤 琴(実小2年)、南雲 優亜(第七中1年)
佳作	米元 健人(津田沼小2年) 稲葉 舞香(第七中1年) 土谷 咲希(第七中1年)

## MOA美術館全国児童作品展

銀賞	田中 杏奈(谷津南小5年)
----	---------------

## 令和元年度市長賞、議長賞及び教育委員会顕彰 受賞者・団体

賞	受賞者及び団体名	成績
市長賞・議長賞	堤 麗斗(習志野高校ボクシング部)	第69回ジュニア・ユース国際ボクシングトーナメント ユース男子60kg級 1位他
	後藤 颯太(習志野高校柔道部)	JUA カップ香港ジュニア国際大会 男子73kg級 1位
	橋本 弥(習志野高校体操部)	JOC ジュニアオリンピックカップ2019 男子1部種目別跳馬 2位
	習志野高校野球部	第91回選抜高等学校野球大会 準優勝
	谷津小学校管弦楽クラブ	令和元年度こども音楽コンクール 文部科学大臣賞
	第四中学校吹奏楽部	第32回全日本マーチングコンテスト 金賞
	習志野高校吹奏楽部	第32回全日本マーチングコンテスト 金賞
教育委員会 顕彰	佐伯 侑馬(習志野高校ボクシング部)	第74回国民体育大会 ボクシング協議少年男子ピン級 3位
	松永 敦郎(習志野高校ボクシング部)	第74回国民体育大会 ボクシング協議少年男子ウェルター級 3位
	大久保小学校吹奏楽部	第38回全日本バンドフェスティバル 銀賞

## 習志野高校の活躍

部活動名	大会名・受賞名(主催団体)	成 績		受賞者名(学年)
ボクシング部	令和元年度関東高等学校ボクシング選抜大会	ピ ン 級	Aブロック準優勝	佐伯 侑馬(2年)
		ライトフライ級	Bブロック3位	鈴木 海瑠(2年)
		フ ラ イ 級	Bブロック優勝	柴 彪馬(2年)
		バ ン タ ム 級	Bブロック準優勝	高橋 孟(2年)
		ラ イ ト 級	Bブロック3位	大石 啓斗(2年)
		ウエルター級	Aブロック準優勝	三木 翔一朗(1年)
空手道	第28回関東高等学校空手道選抜大会	善 戦		丸木 雛姫(2年)
吹奏楽部	第25回東関東アンサンブルコンテスト	クラリネット四重奏	金 賞	第43回全日本アンサンブルコンテスト出場
		フルート四重奏	金 賞	
	第45回千葉県アンサンブルコンテスト	クラリネット四重奏	金 賞	第25回東関東アンサンブルコンテスト出場
		フルート四重奏	金 賞	
		金管八重奏	金 賞	



～好きですふるさと習志野～



教育長コラム

新型コロナウイルス感染症の問題では、罹患された方やお亡くなりになられた方に対して、心よりお見舞い、お悔やみを申し上げます。また、本市の子供たち、保護者の皆様、学校の先生方に対しましては、本来であれば、まとめの時期に自宅待機で教育活動が制限され、縮小した形での卒業式が実施されるなど、つらい思いやご不便をおかけしましたことに、教育委員会を代表してお詫び申し上げます。世の中では国難とまで言われ、これまでに体験したことのないことの連続であり、試行錯誤の中での対応であったことも事実です。そんな中、学校教育に携わる者は、いかに「想像力を働かせるか」が問われています。学校を離れた家庭生活を含め、感染の拡大を防止するために必要なことは何か、自宅待機をしなければならない子供たちの心と体のケアはどうしたらよいのか、自宅での学習はどのように進めたらよいのか、保護者の皆様の負担はいかばかりか、など想像力を働かせなければならないことばかりです。学校では、対応の必要なご家庭のお子様を預かる、限られた環境の中で卒業式という子供たちの門出を祝う、一時（一部）登校で子供たちの様子を把握するなど、学校としてできることは行っています。これらの対応については、今後、教育に関わる皆様からのご意見を伺い、検証できたらと考えています。

（教育長 小熊 隆）